

2009年度

科目名	社会福祉演習 I			
担当教員	船本 淑恵			
配当	教福3		コード	80321
開期	集中通年	講時	集中0限	単位数 2
授業テーマ	社会福祉士資格取得にむけて			
目的と概要	<p>社会福祉士資格取得をめざし、国家試験合格に必要な知識を習得し、学習方法を身につけることを目的とする。</p> <p>国家試験に必要な知識の総体を理解する。合理的な学習方法を習得する。主体的な学習姿勢を身につける。相互学習を行い、協力しあう関係を形成する。</p> <p>社会保障・社会福祉の現状と動向を資料より整理し、理解する。試験問題を解き、学習すべき事項を整理する。</p>			
成績評価法	平常点、授業時レポート、期末レポート			
テキスト	特になし。			
参考書	『福祉小6法 2009』中央法規・『社会福祉小6法 2009』ミネルヴァ書房(いずれか) 『社会福祉用語辞典 第6版』山縣文治他編、ミネルヴァ書房 『国民の福祉の動向 2008年』『保険と年金の動向 2008年』『国民衛生の動向 2008年』厚生統計協会 『国民生活白書 平成20年版』『高齢社会白書 平成20年版』『厚生労働白書 平成20年版』『障害者白書 平成20年版』			
履修に当たっての注意・助言	国家資格取得をめざしている人は受講することが望ましい。			
講義計画				
1. オリエンテーション 2. 社会福祉士国家試験の実際 3. 試験科目と履修科目の確認、履修計画・学習計画作成 4. 社会福祉士の職場 5. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解1 6. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解2 7. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解3 8. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解4 9. 社会保障・社会福祉の現状と動向の理解5 10. 国家試験の実際と解説1 11. 国家試験の実際と解説2 12. 国家試験の実際と解説3 13. 国家試験の実際と解説4 14. 国家試験の実際と解説5 15. ふりかえりと今後の課題  1. オリエンテーション 2. 学習計画作成 3. 国家試験の実際と解説1 4. 国家試験の実際と解説2 5. 国家試験の実際と解説3 6. 国家試験の実際と解説4 7. 国家試験の実際と解説5 8. 国家試験の実際と解説6 9. 国家試験の実際と解説7 10. 国家試験の実際と解説8 11. 実力試験1 12. 実力試験2 13. 実力試験3 14. 実力試験の答え合わせ 15. ふりかえりと今後の課題				